

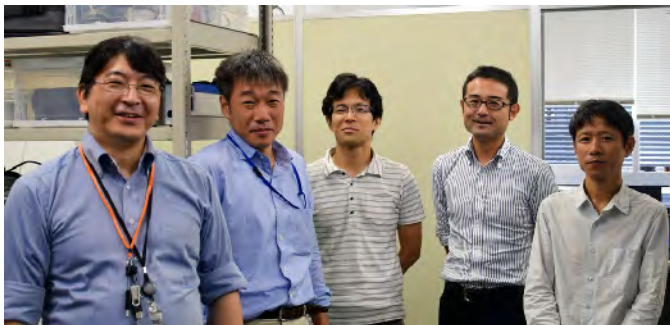
入居企業紹介 その125

SICに入居されている企業様をご紹介します。

SIC-2 207

株式会社ACR

プロフェッショナルな技術集団として挑戦し続けます！



左から エレクトロニクス開発部

秋山和成部長、末益寛規さん、樋口久さん、高野直人さん、杉山公二さん

【代表プロフィール】

株式会社ACR 橋本パワーエレクトロニクスR&Dセンター
エレクトロニクス開発部 部長 秋山 和成 (あきやま かずなり)
54歳 新潟県出身 相模原市中央区在住

小学生の頃、学研の電子ブロックを組み立てる事が好きで、中学・高校の頃には、BCL (Broadcasting Listening / Listeners) が趣味でした。簡単に言えばラジオ短波 (SW) を受信し、受信報告書をその放送局宛てに送ると受信証明書が送られて来て、それを集めます。このBCLに使われるラジオの中でソニーの「スカイセンサー」シリーズなどが流行り、クリスタルマーカ―とサブダイヤルを駆使して周波数の直読みができました。アナログ時代に知恵と工夫で問題を解決し、機械が機械らしい姿をした頃の開発者の顔が見える工業製品のひとつでした。

大学では電子工学を学び、卒業後三菱金属へ入社。当時は制御回路の設計や機械語に近いプログラミングで色々な制御技術を学びました。いすゞセラミック研究所では、セラミックエンジンの排ガスエネルギー回収システムの研究開発を担当し、パワーエレクトロニクスの基礎を学びました。

【入居のきっかけは？】

当社では、これまで環境対策製品である排気ガス浄化装置の製造・販売を行ってききましたが、新たな分野としてパワーエレクトロニクスを活用した環境対策製品の開発を第二の柱として位置付けて取り組むことになりました。

しかし、パワーエレクトロニクスR&Dセンターを開設するにあたり、当社の愛川事業所にはスペースがないため、ラボを探していました。人材も募集している今、交通の便が良く入居審査が行われる等信頼出来るところへの入居を望んでいました。以前から社長がセンターの前を通り、インキュベーションセンターで有る事を知っていました。ラボの空室が出るまで待つて入居の申し込みをしました。

【事業紹介】

橋本パワーエレクトロニクスR&Dセンターでは、ハードウェア及びソフトウェアの設計や評価を基軸に、主にレンジエクステンダーEV (発電用エンジンを搭載して航続距離の短さを伸ばしてくれる電気自動車) やその構成ユニットである統合型双方向型インバーターユニットの開発を行っています。国内外のEV市場を見ても、ハイブリッドタイプが急速に普及していることを背景に、現行の課題である車両コストを抑制し、エネルギー効率の高い環境対応自動車の迅速な実用化を目指

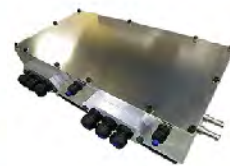
しています。

また、パワーエレクトロニクス開発技術を生かして、HEMS製品の開発を行っており、その一つとしてIoT製品としてAndroid端末やiPad等のタブレット端末を利用した電力情報の見える化を考えています。将来的には、クラウド化した管理システム技術確立して、ビッグデータの活用によりお客様の生活。状況に沿った情報・サービスの提供を考えています。

さらに、TPEC (つくばパワーエレクトロニクスコンステレーション) への参加による様々な企業との技術開発や産総研との共同開発によるEV用SiCモジュール開発や、新たな取り組みとして、電動発電機付ターボチャージャーにより排熱エネルギーを回収して駆動装置に戻すシステム開発も積極的に行っています。



高効率駆動モーターの開発



統合型双方向型インバーターユニット



EV用SiCモジュール

NEDO採択事業をご紹介します。

1. <次世代パワーデバイスを用いた発電電動一体ターボチャージャーによる排熱回収システムの研究開発>
http://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_100397.html
2. <次世代パワーデバイスを用いたEV用パワーユニットの開発>
http://www.nedo.go.jp/koubo/DA3_100078.html
3. <レンジエクステンダー用超低燃費ディーゼル発電パワートレインシステムの開発> http://www.nedo.go.jp/koubo/DA3_100061.html

【これからの夢または目標は？】

当センターは、2012年ゼロからの立ち上げでした。パワーエレクトロニクスの技術開発を進めていき、その活動成果について学会等を通じて情報を発信し、知名度を上げる努力をしています。そして、海外にもレンジエクステンダーEVの開発技術を大きくPRできるビジネス機会が想定される東京オリンピック開催の2020年を目標に、事業化を目指しています。

これまで得た知識や経験、現在というこの時は、人との繋がりにしは得られなかったものであることを再認識しています。今こそ恩返しをする時であり、これからの人材に繋げて行かなければと感じています。プロフェッショナルな技術集団として、日本の本来の「モノづくり」に再挑戦です！

株式会社ACR

橋本パワーエレクトロニクスR&Dセンター

SIC-2 207号室

TEL: 042-703-6007

URL: <http://www.acr-ltd.jp/>

「電気部品、制御機器の回路設計技術者を若干名募集しています！」

～30歳 第2新卒も歓迎※実務経験が少なくても、将来性に期待します。

【業務内容】

- ・電気自動車関連の電気部品、制御機器の設計・開発・試作・評価
 - ・モーター制御回路の設計
 - ・電動発電機制御回路の設計
 - ・インバータ/コンバータの設計
- ※詳しくは、(株)ACR様ホームページをご覧ください。

入居企業トピックス

○今月の掲載記事紹介○

9月の新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。ご紹介する記事は、SIC-1と2に掲載していますので、ご覧ください。

- 9月10日(木) 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞 - 「売掛金の回収」注意点は?②-
- 9月18日(金) レボックス(株) 日刊工業新聞 - 白色LED採用 -
- 9月24日(木) (株)F-Design 日刊工業新聞 - 多様な設計応用力強み -

ROBOT SEMINAR



自動化・省人化支援セミナー

●自動化・省人化支援セミナー 開催のご案内

自動化や省人化を進める上での知識や考え方などについて、大学研究者やメーカー技術者などによる講義を行います。

- 第1回 2015年10月19日(月)15:00～17:00
『産業用ロボット自動化概論』
- 第2回 2015年10月30日(金)15:00～17:00
『自動化を目指した改善』
- 第3回 2015年11月13日(金)15:00～17:00
『産業用ロボット導入事例と自動化技術』
- 第4回 2015年11月20日(金)15:00～17:00
『自動化周辺技術(画像処理)』
- 第5回 2015年12月11日(金)15:00～17:00
『自動化・省人化の進め方、導入事例』

※会場：SIC-2 大会議室またはサン・エールさがみはら

ROBOT SEMINAR



ロボット操作教育(基礎コース)

●ロボット操作教育(基礎コース) 開催のご案内

産業用ロボットの導入をお考えの方に向けて、安全教育及び基本的な操作やプログラミングを学びます。

日時：2015年10月26日(月)・27日(火) 9:00～17:00
会場：SIC-2 204号室

内容：1.安全関連法令、仕様概要 2.ティーチングボックス機能説明とジョグ操作 3.ロボット言語説明(基礎) 4.プログラミング、デバック、自動運転 5.外部信号の課題実習 6.ロボット言語説明(応用) 7.パラメータ設定、メンテナンス概要

※修了者には三菱電機より修了証が授与されます

《入居企業様向け見学会開催!》さがみはらロボット導入支援センター
ご興味のある方は、下記日時に、SIC-2 204号室までお越しください。
お待ちしております。

10月14日(水) 第一回 10:00～ 第二回 14:00～

お問い合わせ先：SIC-2 204号室

担当：統括コーディネーター 宮川

E-mail: robot-center@sic-sagamihara.jp

【消防訓練のお知らせ】

毎年秋の恒例になっています消防訓練を、相模原市消防局相原分署・上溝分署のご協力のもと、下記日程にて実施いたします。皆様に、是非、ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

《SIC-1 & SIC-2》

- 日時：10月15日(木) 10:00～11:30
- 避難場所：SIC-1の入居企業様は SIC-1 駐車場
SIC-2の入居企業様は SIC-2 駐車場
- 訓練内容：消火訓練、煙ハウス体験、
AED 及び心肺蘇生法訓練



《SIC-3》

- 日時：10月8日(木) 14:00～15:00
- 避難場所：SIC-3 駐車場
- 訓練内容：消火訓練、煙ハウス体験

●お問い合わせ先：SIC-2 担当 稲垣・大谷 (042-770-9119) まで

ご案内

開催内容等、詳しくはSICホームページをご覧ください。

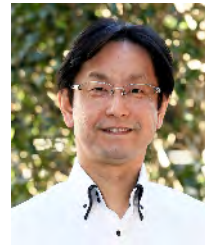


《SIC ミニセミナー The HINT 25!》 「Web(初級編)」 業績アップにつなげるホームページ運用術 (WordPress 活用編)

見込み客に伝えたい情報や閲覧者のニーズに応える情報を、必要なときに効率良くホームページ上で発信していくことは、企業にとって業績アップのための重要な戦術の一つであるといえます。

そのため、最近では特別な知識を必要とせず手軽に社内でホームページを更新できるようWordPressという記事管理システムを利用しているケースが増えています。

そこで当セミナーでは、WordPressを使ったホームページ制作を約10年続けてきた実績を元に以下の内容についてご紹介します。



- 講師 有限会社コウチャ
代表 藤田 実氏
- 開催日時 平成27年10月13日(火) 17:30-19:00
(個別相談会 19:00～)
- 会場 SIC-2 大会議室(A)
- 費用 無料
- お申し込み・お問い合わせ先：
SIC-1 担当 飯山・五島(内線1100)まで

《南西フォーラム第4回 3Dプリンター分科会》 ～3Dデータ、3Dプリンターを 活用したイノベーションとは?～



第三次産業革命から第四次産業革命へ。3Dスキャナー・3Dプリンターのものづくり、リバースエンジニアリング入門など新たなモノづくりの情報を提供するとともに相模原市内に新しいモノづくりの仕組みを検討していきます。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

- 講師 貞本 幸宏 氏
キャノンシステムアンドサポート株式会社
- 開催日時 平成27年10月6日(火) 15:00-18:00
- 会場 SIC-2 大会議室(A)
- 定員 20名 参加費 無料
- お申し込み・お問い合わせ先：
SIC-2 担当 稲垣・大谷 まで

＜ご挨拶＞

当センターの施設を担当しておりました生井雄一郎(SIC-1 事務室)が、平成27年9月30日を持ちまして退職いたしました。生井からご挨拶を申し上げます。

入居企業の皆さまへ

平成13年8月から14年の長い間、皆様には大変お世話になり、厚く御礼申し上げます。皆様の業務が快適に進められますよう、施設管理を担当してまいりましたが、十分ご満足いただけるまで至らずに申し訳ございませんでした。

私の業務は稲垣と若手の大谷に引き継ぎましたので、何かございましたら両名にお申し出ください。

今後の皆様のご活躍とご健康をお祈りして退職の挨拶とさせていただきます。

本当に長い間ありがとうございました。

平成27年9月30日 生井 雄一郎

編集 後記

先月28日のスーパームーンをご覧になりましたか?夕方、空が曇っていましたが、8時過ぎに大きくて綺麗な満月を見る事が出来ました。30日には、施設担当の生井さんが退職いたしました。SIC-2の地鎮祭の日の着任から14年と1か月、全く老けることなく若いままの生井さんでした。後任は稲垣と大谷が務めますので、これからも、どうぞよろしく願いたします。荻島

★ご意見・ご感想をお待ちしています。電話:042-770-9119 FAX:042-770-9077 ホームページ: <http://www.sic-sagamihara.jp>
発行元:株式会社さがみはら産業創造センター(SIC) 〒252-0131 相模原市緑区西橋本5-4-21 E-mail: koho@sic-sagamihara.jp